

商船学科

■就職先

IHI原動機(株)
 イノガストランスポート(株)
 岩谷瓦斯(株)
 (株)宇徳
 海上保安庁(海上保安学校)
 鹿児島船舶(株)
 共栄タンカー(株)
 ケイヒン(株)
 山九(株)
 ショクユタンカー(株)
 新日本海重工業(株)
 新日本海フェリー(株)
 (一財)新日本検定協会
 ZOLエンターテイメント(株)
 津軽海峡フェリー(株)
 寺崎電気産業(株)
 日東物流(株)
 (一財)日本海事協会
 日本海洋事業(株)
 日本ゼオン(株)
 播洋実業(株)
 富洋海運(株)
 (株)北陸LIXIL製作所
 ヤンマーエンジニアリング(株)

■進学先

東京海洋大学海洋工学部・海洋資源環境学部※
 神戸大学海洋政策科学部
 豊橋技術科学大学機械工学課程
 富山高等専門学校専攻科
 ※ 専攻科 海事システム工学専攻との連携教育プログラムによる

乗船実習



航海計画



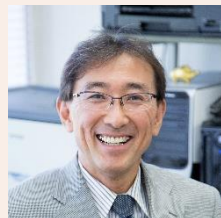
海の安全教室



内燃機関実習



副校長・事務部長からのメッセージ



今何を頑張るときか

副校長
総務担当
佐瀬直樹

商船学科を卒業する皆さま、おめでとうございます。富山高専での数えきれない楽しかった思い出が頭に浮かぶことでしょう。またそれと同時に、もう少し勉強しておけばよかった、何それをもっと頑張っておけばよかった、という後悔もいくつも頭をよぎることと思います。重要なことはその気持ちは忘れないことです。勉強などはその気になればいつでもどこでもできます。強い好奇心と行動する気力・エネルギーを持ち続けてください。

商船学科以外の皆さんも、この機会に自分の学生生活を振り返り、また見直し、限りある時間の中で、今何を頑張るべきときか、卒業までには何を身につけるべきかをよく考えて、学生生活をおくってもらえたらと思います。自分で決断して頑張ることほど、楽しく充実した時間はありません。まだまだ先だと思っている皆さんの卒業もあつという間に目の前に来ます。目先の雑務に追われて日々を過ごすのではなく、目標を掲げて学生生活をおくってください。



未来はだれがつくるのか

副校長
ワンカレッジ化担当
山本桂一郎

厚生労働省より新型コロナウイルスに関するリリースが初めて登場したのは2020年1月のことでした。私たちの生活はがらりと変わり、行動の自由が奪われました。また、実際には無駄であったことや、本当に大切なことを見つめなおす機会にもなりました。一方で、世界情勢はさらに混沌としてきました。気候変動、貧困、人種・ジェンダーの不平等、紛争や暴力、デジタル技術の急速な変化など、数えきれない課題に直面しています。これらの問題に対応するためには、多様な視点と創造的な意見が必要であるといわれています。国連は、2020年の国連創設75周年を記念し、UN75として未来に関する対話を促しました。その中で、3つの大きな問いを投げかけました。私たちはどのような未来を作りたいか。それを実現できる目は立っているか。そのギャップを埋めるためには、どのような行動が必要か、です。この思考のステップは、日々の課題解決にも活かされるのではないかと思います。どんな未来を望むのか、対話をしてみてはいかがでしょうか。

学校への連絡先

代表連絡先

欠席・遅刻の連絡

授業料免除・奨学金

課外活動

学生寮関係

FAXによる連絡

【本郷キャンパス】

〒939-8630 富山市本郷町13番地
TEL 076-493-5402 FAX 076-492-3859

教務課教務担当：TEL 076-493-5405

学生支援課 学生担当：TEL 076-493-3590

学寮担当：TEL 076-493-5499

上記共通 : FAX 076-493-5488

【射水キャンパス】

〒933-0293 射水市海老江緑合1番2
TEL 0766-86-5100 FAX 0766-86-5110

教務課教務担当：TEL 0766-86-5145

学生支援課 学生担当：TEL 0766-86-5135

学寮担当：TEL 0766-86-5133

上記共通 : FAX 0766-86-5130



「創意・創造」「自主・自律」「共存・共生」

副校長
教育担当
塚田 章

今年の北斗祭は学生自らがコロナ感染症対策を工夫し、開催直前まで細心の注意を払い、成功裡に終えることができました。私もこれには感動しつつ安堵しました。この体験を通して皆さんが得たものは大きいと思います。高専は15歳から体験重視型のカリキュラムにより学力的に成長することはもちろんですが、このような学校行事や部活動といった課外活動においても、考える力、主体的に取り組む姿勢、仲間と協力しながら事を成すことを自然と身に付けているのです。さらに、5年という期間はすでに多くのことを経験してきた先輩からもいろいろな刺激を受けることができます。

この先想像もつかない仕事 await しているといわれる時代を生きていくためには、社会の変化に柔軟に適應できる力が必要であると言われています。そのベースになるのが上で述べた能力ではないでしょうか。日々の学校生活で勉学とともに意識的に身に付けていってください。



高専生への期待

事務部長
山内浩一

昨今、ニュースや記事等で高専や高専卒業生の活躍を目にすることが増えており、高専ブランドが産業界はもとより、教育界等からも高い評価を得ていることを実感しています。

15歳からの青年期の最も人間として成長するこの時期に、理工系もしくは各分野の高度な専門教育を一貫して行うことは人材育成に極めて適切であり、その教育の質保証も評価を得ています。また、ロボコン、プロコン等各種コンテストへの挑戦により、創造性と実践性を備えたエンジニアや起業家も育ており、皆さんは、高専スピリットを備え持つ我が国の科学技術分野の貴重な人材として今後の活躍を大いに期待されています。

高専で培った経験を糧とし、自信をもって今後の人生を謳歌してもらいたいと願っています。本校の教職員はもとより、本校卒業生から成る同窓会も学生たちの努力と活躍を力の限り応援しますので、気軽に相談してください。

高専通信

商船学科卒業記念号 Vol.37 2022/9
富山高等専門学校広報誌

目次

- 1 卒業生・修了生から一言
- 2 卒業生の進路・学校生活風景
- 3 全国大会出場権獲得者紹介
- 4 ニュース&トピックス
- 5 副校長・事務部長からのメッセージ



商船学科 ご卒業おめでとうございます

校長から一言



くにえだ よしあき
校長 國枝 佳明

輝ける未来への第一歩を祝して

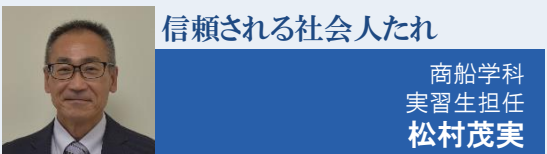
商船学科、令和4年度卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。
本校に入学して5年半、「あっ」という間の5年半だったでしょうか？それとも・・・、人それぞれの5年半だったと思います。特に2020年からは、新型コロナウイルス感染症に翻弄された2年半だったのではないのでしょうか？授業がオンラインになったり、乗船実習が中断されたりと、これまでに経験したことのない状況に対応しなければいけませんでした。
そんな中で学んだこともあったのではないのでしょうか？コロナ禍において、人と顔を会わせて会話することが少なくなり、オンラインで画面越しにコミュニケーションをとることが多くなったため、本当の意味のコミュニケーションがとれなくなってしまいました。人間は「社会的動物」と言われるように、会うことによる、人との「つながり」が大切であることを学んだのではないのでしょうか？人との「つながり」が心の健康や幸せに関係していると言われています。また、新たなチャレンジを支えてくれるのも、人との「つながり」です。輝ける未来への第一歩を踏み出そうとしている諸君にとって、人との「つながり」は欠かせないものです。どうぞ、人との「つながり」を大切に、より多くの人と、そして多様な人々と真の意味のコミュニケーションができるように心がけください。そうすれば、皆さんの輝ける未来において、さらなる飛躍を遂げられると確信しています。卒業後の皆さんの航海の安全を祈念しています。
Bon voyage！

商船学科卒業生から一言



高専の中でも商船学科はかなり特殊で、これほどまでに職業に直結した学科はありません。15歳の中学生が将来、船に乗るといふ決断をするのはとても覚悟がいることではないでしょうか。そんな決断の後の入学から5年半が経ち、私達は船員にとって必要な知識だけでなく、社会に出るための常識や、シーマンシップと言われる船員としての立ち振る舞いを学ぶことができました。
最後の半年の長期実習は、24時間必ず誰かがそばにいる、賑やかで鮮やかな毎日でしたが、これからはそれぞれの進路に進みます。船員になる人、陸から船を支援する人、船には関わらない職に就く人、進学する人、一人一人違う人生を歩みますが、めまぐるしく変化する時代の中で、今まで学んできたことを柱にして社会を支えられる人材となるよう、これからも成長していきたいと思います。
最後にこの5年半支えてくれた、先生方、家族、そして友人達に感謝します。

卒業生担任からお祝いのメッセージ



ご卒業おめでとうございます。社会人一年生の皆さんに、高い業務成果を求められることはありません。一年目は、社会人として「信頼できる人」であるかどうかが問われます。信頼を得るための三カ条、一つ 時間の厳守、一つ 約束を守る、一つ 挨拶する。そうです、4年次に担任を受け持ってから、繰り返し説いてきたことです。そして教わる立場であることも、忘れてはなりません。学生の多くは、学びは正解を覚えることだと勘違いしています。社会では正解がないことが多く、正解に近づけるためにプロセスを工夫する、別解を探す、正解のない問いに向かう力が要求されます。この力を養うには、自身の学びや努力は勿論ですが、君たちが信頼できる人であれば、周囲が教え、助けてくれることもあります。長い人生、困難に直面すること、挫折することもあります。信念をもって物事に取り組んでおれば、誰かが見ていてくれます。

全国大会出場権獲得者紹介

全国高等専門学校体育大会				
団体				
バレーボール			本郷男子	
バスケットボール			射水女子	
テニス			射水男子	
剣道			射水女子	
個人				
陸上	男子100m	C3	喜多 健士郎	
	男子200m	E2	本田 聖人	
	男子200m	C3	喜多 健士郎	
	男子400m	E2	本田 聖人	
	男子400mH	I4	大谷 祐貴	
	男子3000mSC	M2	宮本 祥吾	
	男子4×100mリレー	E2	本田 聖人	
		C3	鍋島 一星	
		C3	喜多 健士郎	
		M5	大久保 匠	
		M2	古瀬 優真	
		M1	田部 日南太	
	男子4×400mリレー	E2	本田 聖人	
		C3	鍋島 一星	
		M3	山室 勇葵	
		C3	喜多 健士郎	
		M3	阿部 真央	
		C3	清水 哲朗	
	男子走幅跳	C3	鍋島 一星	
	男子三段跳	M1	田部 日南太	
	男子棒高跳	E1	藤城 俊哉	
		I5	藤城 卓馬	
	男子砲丸投	S2	寺崎 耀	
	男子円盤投	S2	寺崎 耀	
	男子やり投	C5	砂原 功武	
	女子100mH	I5	関藤 瑞紀	
		I5	直井 保乃花	
	女子200m	I5	関藤 瑞紀	
		K2	横山 実日子	
	女子800m	C3	河原 茉世	
	女子砲丸投	I5	直井 保乃花	
	女子円盤投	S4	梅村 彩	
	女子やり投	E3	千葉 仁湖	
	女子4×100mリレー	I5	関藤 瑞紀	
		I5	直井 保乃花	
		K2	横山 実日子	
		K1	檜谷 洸	
テニス	男子シングルス	K2	平田 葉月	
		K2	舟本 菜都美	
	男子ダブルス	I3	青木 陽哉	
		I3	青木 陽哉	
		I3	山田 理貴	
		I3	山田 理貴	
	卓球	I2	窪 結奈	
		I2	窪 結奈	
	女子シングルス	I2	窪 結奈	
	女子ダブルス	I2	三國 莉央	
		I2	三國 莉央	
		I2	三國 莉央	
		I2	三國 莉央	
		I2	三國 莉央	
		I2	三國 莉央	
		I2	三國 莉央	

水泳	男子200m自由形	M3	岡部 溪太	
	男子100m背泳ぎ	M3	今井 亮一	
	男子200m背泳ぎ	M4	高井 紅弥	
	男子100mバタフライ	M3	牧野 竜也	
	男子200mバタフライ	M3	牧野 竜也	
	男子200m個人メドレー	M4	高井 紅弥	
	男子800m自由形	M3	山崎 莉央	
	女子50m自由形	I2	高木 凜	
	女子100m自由形	S1	宮川 悠	
	女子100m平泳ぎ	I5	白石 真菜	
	女子100m背泳ぎ	S1	宮川 悠	
	女子100mバタフライ	S5	林 美羽	
	女子200m個人メドレー	S5	林 美羽	
	女子200mリレー	S1	宮川 悠	
		I2	高木 凜	
		S5	林 美羽	
		S4	新谷 花梨	
		I2	高木 凜	
剣道	男子個人	E3	金森 貴陽	
	女子個人	S3	宇尾 知花	
	男子無差別級	M5	河本 零士朗	
	男子73kg級	S3	久保 風音	
	女子52kg級	M1	野呂 ひかり	
	女子52kg級	M4	高田 美咲	
柔道	男子個人	E3	田中 煌雅	
	女子個人	E3	堀田 海智	
	男子無差別級	C3	道上 裕貴	
	男子73kg級	I2	土橋 晴人	
	女子52kg級	I4	南 理久	
	女子52kg級	I4	佐々木 智大	

全国高等専門学校プログラミングコンテスト

競技部門	本郷	E3	田中 煌雅	
		E3	堀田 海智	
		C3	道上 裕貴	
	射水	I2	土橋 晴人	
		I4	南 理久	
		I4	佐々木 智大	

全国高等専門学校将棋大会

団体	出場
男子個人	E5 田村 明人
	C4 田辺 拓己
	K3 上野 脩平
	E3 萬屋 裕貴
	E2 馬場 拓海
女子個人	C5 岩瀬 芹菜
	C5 大田 一華
	C5 北山 咲彩

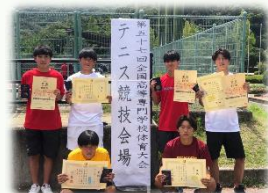
全国高等学校総合体育大会

ヨット	男子レーザーラジアル級	S3	殿村 大輝
		S2	嶋倉 侑司
空手	女子個人組手	K3	地田 晴菜

ニュース&トピックス

全国大会出場

本校では日々、多くの学生が部活動等の課外活動に取り組んでいます。その成果の一つとして、左頁の学生達が全国大会の出場権を獲得しました。団体競技では5学科で構成されている石川高専と福井高専に苦戦を強いられている中、本郷男子バレーボール部は24年ぶりに全国高等専門学校体育大会に出場を果たしました。
全国高等専門学校体育大会の団体では射水女子バスケットボール部が準優勝、射水男子テニス部が3位の好成績を収め、個人でも多数の競技で素晴らしい成績を残しました。



タイからの留学生

タイ王国、チュラポーン王女サイエンスハイスクール(PCSHS)中学校課程の卒業生が、タイ政府奨学金留学生として、初めて本校に入学しました。令和4年度は、電気制御システム工学科、物質化学工学科、電子情報工学科にそれぞれ1名が入学し、本郷キャンパスで日本人学生と一緒に1年生のクラスで、日本語での授業を受けています。今後、本科5年間で専攻科2年間の計7年間、富山高専で勉学に励み、将来は、タイ王国と日本の架け橋となる仕事に携わることを目指します。
また、令和4年6月1日(水)から7月31日(日)まで、タイ王国のキングモンクット工科大学からの短期留学生5名を3年ぶりに受け入れました。機械システム工学科、電気制御システム工学科の指導教員のもと、それぞれの研究課題に取り組みました。

北斗祭

射水キャンパスでは、2022年5月21日(土)と22日(日)に、第14回北斗祭を開催致しました。コロナ禍による二度の中止を経て、4年ぶりに開催したものです。
当日は、模擬店・ステージ企画・展示・若潮丸体験などの催しがあり、多くの来場者を集めました。また、本郷キャンパスからも展示があり、練合自治会の方々の催しや後援会の方々の模擬店も行われました。
開催にあたって学生たちは、従来からの祭事としての取り組みと共に、コロナ感染対策・非常時予測という新たな仕事にも取り組まねばなりませんでした。難しい課題に挑んだ学生たちでしたが、北斗祭の歴史のバトンを次につなげてくれました。
開催にあたり、ご支援ご協力いただきました皆様に心より厚く御礼申し上げます。



新入生研修会

5月16日(月)に、富山県総合体育センターで新入生研修会を開催しました。研修会では、本郷キャンパスおよび射水キャンパスの6学科混合チームを編成し活動を行いました。午前中は各チームに分かれて自己紹介やミニゲームを行い、午後からはチーム対抗のビーチバレーボール大会を行いました。新型コロナウイルス感染対策や熱中症対策を徹底し、無事に研修会を終えることができました。キャンパスや学科の異なる仲間たちと協力して活動することができ、友情を深める良い機会となりました。



校内カッターレース大会

7月7日(木)に3年振りとなる校内カッターレース大会が開催されました。この大会は、例年本校の学生等によって行われてきたクラス対抗レースで、カッター艇(長さ9mの手漕ぎボート)を14~24名のチームで漕ぎ、所定のコースを走るタイムを競い合う大会です。今回は出場チームのみが臨海実習場に移動してレースを行い、その間待機中の学生は射水キャンパスで体育大会部門(リレー、フラフープ、的当て)とデコレーション部門(クラスTシャツのデザイン等のコンテスト)に参加するという、新しい開催方式となりました。コロナ禍で初めてということもあり様々な困難のある中、学生会のカッターレース実行委員会が中心となって大会を大いに盛り上げました。

